

資産管理用イントラネットパッケージ Asset Coordinator 4

Microsoft[®] SQL Server[™] 2000 を Asset Coordinator 4 のDBサーバとして使用する方法



● はじめに

本書は、Microsoft[®] SQL Server[™] 2000(以下 SQL Server 2000)を Asset Coordinator 4の DB サーバとして使用するための設定方法を記載します。

尚、本書で取り扱う SQL Server 2000 のエディションは SQL Server 2000 Enterprise Edition と しております。 ● Asset Coordinator 4 のDBサーバとしてSQL Server 2000 を使用する ためのインストール手順

① SQL Server 2000 コンポーネント を押下します



② データベース サーバーのインストール を押下します



次へ を押下します

ようこそ	×
	Microsoft SQL Server インストール ウィザード
II III	インストール ウィザードを使用して、SQL Server の新規インスタンスをインスト ールするか、既存のインストールを変更できます。
	「 <u>「「不不下的」</u> 」 キャッセル

④ ローカルコンピューター を選択し、次へ を押下します

コンピュータ名	2
	SQL Server の新規インスタンスを作成するか、またはインストール 済みの SQL Server を変更するコンピュータ名を入力します。
	あるいは、管理する新規または既存の仮想 SQL Server の名前を 入力します。
	MERKUR2
	◎ リモート コンピュータル
	参照(\
	ヘルプ 〈 戻る(B) 次へ(𝑥) > キャンセル // ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

⑤ SQL Server の新規インスタンスの作成またはクライアント ツールのインストー ル を選択し、次へ を押下します

.

インストールの選択		×
	次のインストール オブションの 1 つを選択します。	
	インストールの新規作成 このオブションを使用して、SQL Server 2000 のインスタンスの新規 作成またはサポートしている任意のオペレーティング システムにクライ アントツールをインストールできます。	
	ヘルプ <戻る(B) 次へ(N) > キャンセル	

6	名前、	会社名を	入力し、	次へ	を押下し	、ます
9			/ / / / / / /			-0-

ユーザー情報		×
	名前を入力してください。会社名は省略できます。	
	名前(A): [会社名(2): [j
	(戻る(四) (次へ(11)) * *ンセル	-

⑦ 使用許諾契約書を読み、許諾する場合は はい を押下します

用許諾契約書
以下の使用許諾契約書をお読みください。契約書の表示されていない部分をご覧いただくには、 Page Down キーを入力します。
使用許諾契約書 (Microsoft Sol. Server 製品サーバーライセンス) 重要 ー 以下のライセンス契約書を注意してお読みください。本使用許諾契約書 (以下「本契約書」とい (Nさす) は、上記に示されたマイクロソフトソフトウェア製品 は人下「本契船」といいます) に関してお客様(自 (外人または法人のいずれであるかを招いません)を Microsoft Corporation (以下「マイクロソフト」といいま す) との間に締結される法部が契約書です。本製品は、コンピュータ ソフトウェアを含み、それに関連した媒 (本 印刷物 (マニュアルなどの文書)、 および「オンライン」または電子文書を含むこともあります。本製品に、本契約書の修正または追加条項が 付周している場合があります。本製品をインストール、複製、または使用するとによって、お客様は本契約 すの条項に対象におったとに示語されたものとします。本契約書の条項に言意されない場合。マイクロソフト (本) お客様は本契約の(小すれら許法を読ます)、その、ま使用
本製品には、以下のソフトウェアが含まれている場合があります:
上記の使用許諾契約書のすべての条項に同意しますか?[いいえ] を選択すると、セットアップは中止されます。 す。 Microsoft SQL Server 2000 をインストールするには、この契約書に同意していただく必要があります。
< 戻る(B) (はいひ) いいえ(N)

⑧ CD キーを入力し、次へ を押下します

CD +-	×
25 だの 20 と… オス カレブ/ゼヤ()	
この番号は、CD ケース背面の黄色いステッカーに記載されています。	
	-
	1

⑨ サーバとクライアントツール を選択し、次へ を押下します

インストールの定義		×
	以下のインストールのいずれか 1 つを選択できます。	
	© ጛライアント ツールのみ©)	
H M	● サーバーとクライアント ツール⑤	
	 接続のみ(Q) 	
	このオブションを使用して、サーバーとクライアント ツールをインストー ルできます。管理機能を持つサーバーをセットアップする場合はこの オブションを使用してください。	
	ヘルプ (戻る(B) 次へ(N) > キャンセル	

1 **規定インストール** を選択し、次へ を押下します(このとき SQL Server が PC にインストー ルされていない場合は、規定インストールがデフォルトで選択されます)

インスタンス名		×
	 ○ 既定インストール①) 既定のインストールでは、[既定インストール] チェック ボックスをオンにし、じたへ]をクリックします。 このコンピュータで、SQL Server の名前付きインスタンスをインストールまたは管理するには、[既定インストール] チェック ボックスをオフにし、インスタンス名を入力するか、選択します。 新しい名前は、16 文字以下で英字または使用可能な文字で始まる必要があります。詳細については、[ヘルプ]をクリックしてください。 インスタンス名①: 	
	ヘルプ 〈戻る(B) 〉次へ(N) > キャンセル	

① カスタム を選択し、インストール先フォルダを確認後、次へ を押下します

※カスタム を選択しないと、Asset Coordinator 4のDB サーバとしては使用できません (カスタムを指定しなければならない理由については、後述の⑮で「照合順序」を指 定するためです。照会順序については「●SQL Server における照合順序について」 をご確認ください)

セットアップの種類	2		
セットアップの種類を選抜	RL [次へ] をクリックしてください。		
◎ 標準①	標準的なオブションでインストールします。多くのユーザーの皆様にお勧めします。		
○ 最小(M)	最低限必要なオプションでインストールします。		
● <u>新スタム(C)</u>	インストールするオブションを選択できます。よくご存知のユーザーの皆様にお勧めします。		
ーセットアップ先フォルダー プログラム ファイル	参照(<u>R</u>) C:¥Program Files¥Microsoft SQL Server		
データ ファイル	参照()) C:¥Program Files¥Microsoft SQL Server		
プログラム ファイル ドラ システム ドライブの容式 データ ファイル ドライブ	必要な容量:使用可能な容量:34657 K25755164 K量:170592 K25755164 K36544 K25755164 K		
	ヘルプ(H) 〈戻る(B) 次へ(N) > キャンセル		

 ① コンポーネントの サーバコンポーネント、サブコンポーネントの SQL Server にチェック が入っていることを確認し、次へ を押下します

(すべてにチェックを入れて「次へ」を押下すれば問題ありません)

コンポーネントの選択					x
インストール/削除するコンポーネントを選択または選択解除します。					
コンポーネント:		サブ コンポーネント :			
🚽 サーバー コンポーネント	76736 K 🔺	✓ SQL Server		11872 K	•
▼ 管理ツール	35424 K	▼ レプリケーション 🕇	ナポート	7264 K	
☑ クライアント接続	288 K	フルテキスト検索		0 K -	
✓ Books Online	36736 K	☑ デバッグ シンボル	,	12480 K	-
, 		·			_
SQL Server リレーショナル デ	ータベースの主要:	コンポーネントをインス	トールします。		
			必要な容量:	使用可能な容量:	
プログラム ファイル ドライブの名	李量:		34657 K	25755164 K	
システム ドライブの容量 :			170592 K	25755164 K	
データ ファイル ドライブの容量	::		36544 K	25755164 K	
	ヘルプ(<u>H</u>)	< 戻る(B)	次へ(№)>	キャンセル	

13 サービスの設定に **ドメインユーザアカウントを使用**を選択し、ユーザ名、パスワード、 ドメインを適宜入力し、**次へ** ボタンを押下します

(おそらく ローカル システム アカウントを使用 を選択しても問題ないと思われます)

サービス アカウント		×
● 各サービスに同じアカウントを使用。S	QL Server サービスを自動詞	記動(<u>E</u>)
○ 各サービスの設定をカスタマイズ(Z)		
サービス の SQL Server(5)	ーサービスの設定 〇 ローカル システム アカ	ウントを使用①
€ SQL Server エージェント(<u>A</u>)	○ ドメイン ユーザー アカ	ウントを使用(風)
	ユーザー名(世):	Administrator
	パスワード(<u>P</u>):	
	ドメイン(<u>D</u>):	MERKUR
	▶ サービスを自動的に開	動台する(<u>Q</u>)
へルプ(<u>)</u>	<u>-) 〈戻る(B)</u>	(次へ)())>) キャンセル

 ・認証モードに 混合モード(Windows 認証と SQL Server 認証)を選択し、SA ログインの パスワードの追加 に適宜入力し、次へ を押下します

認証モード	×
認証モードを選択します。	
C Windows 認証モード(W)	
● 混合モード (Windows 認証と SOL Server 認証)(M)	
SA ログインのパスワードの追加:	
パスワードの入力(E):	
パスワードの確認(E):	
□ ブランク パスワード (お勧めできません)(<u>K</u>)	
ヘルプ 〈戻る(B) 次へ(N) 〉 キャン	セル

- 1 Windows ロケール欄の 照合順序指定子 に Japanese を、並び替え順に バイナリ を指定し、次へ を押下します
 - (Asset Coordinator 4 の DB として SQL Server 2000 を使用する場合にカスタムインスト ールを実施しなければならない理由は、この照合順序の設定を行わなければならな いためです。

Asset Coordinator 4 の DB サーバは照合順序指定子に「Japanese」、並べ替え順に「バイナリ」を使用しているため、その設定に併せなければなりません)

合順序の設定				
- Windows ロケール				
SQL Server の別のインスタン	ノスの照合順序、また(ま別のコンピュータの) Windows ロケールと	:一致させる必
要がある場合のみ、既定の語	設定を変更します。			
 ● 照合順序指定子(D): 		並べ替		
		コ 回 び	7 ቻፓΦ	
Japanese			文字小文字を区別で	13(E)
		🗖 79	りセントを区別する(<u>A</u>)
		口力	タカナを区別する(近)	
		□ 文	字幅を区別する(W)	
○ SQL 照合順序 (以前の)	ヾージョンの SQL Serv	er との互換性あり)(<u>S</u>)	
辞書順、大文字小文字を区	別する、1255 (ヘブラ	イ語) 文字セットを	使用。	
辞書順、大文字小文字を図 辞書順 大文字小文字を図	別しない、1255(ヘブ 別はる 1256(アラビ	ライ語) 文字セット ア語) 文字セットを	·を使用。 使用。	三日
			+/±===	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·

16 デフォルトのまま、次へ を押下します

ネットワーク ライブラリ	×
サーバーへの接続時に使用するネットワーク ライブラリを指定	目します。
✓ 名前付きパイラ(P) 名前付きパイラ名(D) ¥¥¥pipe¥sql¥query	■ NWLink IPX/SPX(₩) サービス アドレス(≦):
▼ TCP/IP ソケット① ポート番号(<u>O</u>): [1433	AppleTalk ADSP(A) オブジェクト名(E):
プロキシ アドレス(<u>R</u>):	■ Banyan VINES() SteetTalk サービス名()):
□ マルチプロトコル(M) □ マルチプロトコル暗号(とを許可(Y))	
	<戻る(B) 次へ(N) キャンセル

① 次へ を押下します

ファイル コピーの開始		×
	ライセンス モードを設定するための情報船が集まりました。ファイルのコピーを開 始します。設定を変更する場合は [戻る] を、統行する場合は [次へ] をクリ ックしてください。	
	< 戻る(B) (二次へ(M)) キャンセル	

⑦ ライセンスモードを適宜指定し、
 続行 を押下します(ファイルのコピーが実行されインストールが開始されます)

🚽 जंगरत्र

三 プロセッサ

終了⊗ ヘルプ(H)

*	※ 指定値は、購入したライセンス形態によって変わります 詳細は、Microsoft TechNetの				
	http://technet.microsoft.com/ja-jp/library/aa176594(SQL.80).aspx				
	を参照してください				
	ライセンス モ	ードの選択	×		
	SQL Serve	r 2000 は 2 つのクライアント ライセンス モードをサポートします			
		接続クライアント数 - Microsoft SQL Server 2000 がアクセスするデバ スごとに別のクライアント アクセス ライセンスが必要です。	ſ		
		プロセッサ ライセンス - このサーバーのプロセッサごとに別のプロセッサ ラ・ センスが必要です。	1		
	選択したラ い。	イセンス モードの影響を完全に理解するには [ヘルプ] をクリックしてくださ			
	₁₁ ライセンス	、モード	_		

3

● 接続クライアント数(S)

⑦ プロセッサ ライセンス(P)

続行(<u>C</u>)

19 SQL Server 2000 のセットアップが完了となります



【以降、Asset Coordinator 4 インストールでの注意点】

 ② Asset Coordinator 4 のインストール時、MSDE インストールは実施せず(MSDE2000ReleaseA インストールボタンを押下せず)に、SKIP ボタンを押下してください



以降は、インストール完了まで行えば、SQL Server 2000 を Asset Coordinator 4 の DB サーバとし て扱うことが可能となります。

● SQL Serverにおける照合順序について

本項は、参考として SQL Server における照合順序の説明となります。

詳細については、Microsoftの SQL Server に関する Web ページを参照いただけますようお願い致 します。

■ 照合順序とは

照合順序とは、データの比較や照合の方法を決める規則のことです。

例えば、データ比較する際に、大文字小文字を無視して比較するかどうか、アクセントの有無を 区別して比較するかどうか、などを決めるものです。

SQL Server 2000(MSDE2000)以降では、1 台のサーバで、異なる照合順序のデータベースを 扱うことができます。また、テーブルは列レベルで照合順序を指定することができるようになって います。(旧バージョンの SQL Server ではサーバ単位にしか設定できませんでした) DB 同士で照合順序が違う場合、それらの DB 間でデータの比較等をしたりすると「操作での照 合順序の競合を解決できません。」というエラーとなり、比較ができないこととなります。

■ 照合順序の種類

照合順序指定子

SQL Server で使用する言語によって選択する指定子は違います。日本語を使用する場合は、 「Japanese」を選択することとなります。

並び替え順

別紙「照合順序 並び替え順一覧」を参照願います。

■ Asset Coordinator 4 における照合順序

Asset Coordinator 4 における照合順序は、MSDE2000 インストール時に、照合順序指定子として Japanese を、並び替え順として バイナリ を指定しています。

よって、別途インストールする SQL Server 2000 を Asset Coordinator 4 の DB として使用する場合は、この値に準拠しなければなりません。

ご不明な点やご質問等がございましたら下記アドレスまでご連絡ください。 メールお問い合わせ先; pallet@jalinfotec.co.jp



Copyright(C) JAL Information Technology Co., Ltd.

■ 別紙 照合順序 並び替え順一覧

並べ替え順(サフィックス)	並べ替え順の説明
バイナリ (_BIN)	大文字小文字とアクセントが区別されます。バイナリは、最速の並べ替え順でもあります。詳細については、 「バイナリ照合順序の使用」を参照してください。
	AssetCoordinator3ではこの並び替え順を採用しています。
大文字小文字を区別する (_CS)	大文字と小文字が区別されます。このオプションを選択した場合、最初に小文字、その後で大文字が並べ 替えられます。
	このオプションを選択しない場合は、大文字と小文字を同じものとして並べ替えが行われます。
アクセントを区別する (_AS)	アクセントのある文字とアクセントのない文字が区別されます。たとえば、"a" と "â" は等しくありません。
	このオプションを選択しない場合、アクセントのある文字とアクセントのない文字が同じものと見なされ、並べ 替えが行われます。
かなを区別する (_KS)	日本語のひらがな文字とカタカナ文字が区別されます。
	このオプションを選択しない場合は、ひらがなとカタカナを同じものと見なして並べ替えが行われます。
 文字幅を区別する(WS)	同一文字の1バイト表現と2バイト表現が区別されます。
	このオプションを選択しない場合は、同一文字の 1 バイト表現と 2 バイト表現を同じものと見なして、並べ替 えが行われます。